

「文と文をつなぐ言葉」 5

組

番号前

★文を切らずにつなぐ方法について知ろう。



これまで、文と文をつなぐ言葉を使って、意味のわかりやすい文にする学習をしてきましたが、

「ぼくは、漢字の書き取りが苦手だ。しかし、きのうの小テストで満点がとれた。」を

「ぼくは、漢字の書き取りが苦手だが、きのうの小テストで満点がとれた。」とするように、
文を切らずに続けることもできます。

一、次の例文を、文を切らずに続けましょう。

①明日は初めて飛行機に**乗る**。だから、楽しみでたまらない。

〔明日は初めて飛行機に**（乗る）**、楽しみでたまらない。〕

②何でも食べたいと**思っている**。しかし、ピーマンだけは食べられない。

〔何でも食べたいと**（思っている）**、ピーマンだけは食べられない。〕

③ぼくは、つりにきょうみ**がある**。それで、つりに関する本を買った。

〔ぼくは、つりにきょうみ**（がある）**。それで、つりに関する本を買った。〕

④目ざまし時計を**忘れずにセット**した。それでも、六時半に起きれなかった。

〔目ざまし時計を**（忘れずにセット）**した。それでも、六時半に起きれなかった。〕

二、次の例文をつなぐ言葉を使って二つの文に分けましょう。

①一生けん命**走ったけど**、一位にはなれなかった。

〔一生けん命**（走ったけど）**、一位にはなれなかった。〕

②毎日、計算の練習を**したから**、今日のテストの出来には自信がある。

〔毎日、計算の練習を**（したから）**、今日のテストの出来には自信がある。〕

③先生の授業は**おもしろいので**、また受けたい。

〔先生の授業は**（おもしろいので）**、また受けたい。〕

④あのゲームソフトを**買ったために**ちよ金をしているが、まだ全然足りない。

〔あのゲームソフトを**（買ったために）**ちよ金をしているが、まだ全然足りない。〕



文の意味を覚えてみよう。

